

(リスクアセスメント) 一般道規制 作業手順書

※高速道路沿線(側道、交差点)

会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋株	主な設備、仕様機械	主な使用工具、器具	安全設備、保護具	使用材料
作成日	令和7年1月22日	2tトラック、連絡車、必要に応じて標識車		ヘルメット、手袋、安全靴、安全チョッキ 黄旗・赤白旗、しらすんだー受信機 レッドホーンW(赤色棒)、消火器	規制材一式(警察協議に基づく)
改訂日					
作成者	桐山				
必要資格等	運転免許(普通、準中型)、職長教育講習			作業人員	5 ~ 10 名
備考	普通・準中型・交通誘導2級				その他

作業工程	No	単位作業とその主な手順	危険有害要因(予測される災害・事故) (品質、トラブルも含む)	危険要因			危険有害要因低減対策	誰が			対策後			【 留 意 事 項 】
				可能性	重大性	評価		点検・確認	可能性	重大性	評価			
準備工		作業前ミーティング												
	1	作業打合せをする(危険予知活動)	現場、施工方法等について十分な知識を有していない	2	2	4	規制協議書(規制図)の確認をする	全員	1	2	2		 通行止(交差点部)  通行止(側道)	
	2	作業責任者の確認をする	作業員同士の意思疎通が行われていない	2	1	2	作業分担、配置、使用車両の確認をする	全員	1	1	1			
	3	車両の点検をする	車両の不具合がおきる	2	2	4	車両点検をする(回転灯の作動も含む)	全員	1	2	2			
			荷物が飛散して事故がおきる	2	2	4	荷台に養生ネットを施し、規制材は、ロープ等で固定する	全員	1	1	1			
			スペアタイヤが落下して事故がおきる	2	2	4	落下防止対策を確実にする	全員	1	2	2			
	4	標識機材の確認をする	規制材の数量を間違える	1	2	2	規制協議書(警察協議)の規制図を確認する	全員	1	1	1			
			電装機器(からまんてーW・しらすんだー)が正常に動かない	2	2	4	電装機器の交換、電池等を入れ替える	全員	1	2	2			
	5	規制形態の確認をする	協議書通りの規制でない	1	1	1	規制協議書(警察協議)の規制図を確認する	全員	1	1	1			
	6	工事班との規制班との連絡体制の確認をする	規制内入場時、事故をおこす	2	2	4	作業箇所、車両出入口、流入台数の確認をする	全員	1	2	2			
	7	夜間規制については、照明機器を確実に配備する	自発光チョッキの球切れがある	2	2	4	配線、電池の確認をする。又は取り替える	全員	1	2	2			
			規制灯具類が光らない	2	2	4	出発前に発光確認をする(予備も持参)	全員	1	2	2			
移動		現場への移動												
	1	交通ルールを守り運転する	人身、物損事故	3	3	9	周囲確認をして運転する	運転手・助手	1	2	2		 片側交互(交差点部)  片側交互(側道)	
	2	高速道路に入る前にプレート区間の確認	プレート区間外使用、不正使用	2	1	2	車番、通行区間を二人以上で確認する	全員	1	1	1			
	3	出発												
	4	ハンドル切、サイドブレーキ、輪止めを必ずする (待機場所)	車両が動いて、他のものに接触する	3	2	6	指差呼称を行う	全員	1	2	2			
			車両同士の接触	2	2	4	車両の移動は必ず保安員の指示に従う	運転手	1	2	2			
			車両と作業員の接触	2	2	4	保安員は運転手から見える場所で誘導を行う	保安員	1	2	2			
	5	規制開始前・終了後での現場近辺での待機、後片付	沿線住民から騒音・駐車苦情	2	1	2	事前確認或いは待機場所持主の了解を得る、アイリング自粛	運転手・助手	1	1	1			
本作業		標識設置・撤去												
	1	規制開始・終了連絡をする(道路管理者指示に基づく)	規制連絡を忘れる	2	1	2	協議書携行、確実に連絡する	職長	1	1	1		 片側交互(交差点部 夜間)  片側交互(交差点部 夜間)	
	2	規制標識設置・撤去時の作業車徐行中or一時駐車時	ガードレールや通行車両と接触する	2	2	4	走行速度、周囲を確認して走行・停車	運転手・助手	1	2	2			
	3	規制標識設置・撤去	車両乗降時や強風による標識転倒で通行車両・歩行者と接触	2	2	4	後方・周囲確認の上乗降車、適宜、ウェイト増・ロープ固縛	全員	1	2	2			
			中分側設置時の車道横断を行う場合、一般車に轢かれる	2	3	6	誘導員の合図で横断する	全員	1	2	2			
		片側交互、通行止(閉鎖)設置・撤去												
	1	テーパー設置・撤去	一般車に轢かれる	2	3	6	保安員にて一般車間合確認、赤旗(昼間)及び夜間(レッドホーン)で注意喚起の上、作業員にてテーパー設置	全員	1	2	2			
	2	規制車(標識車)設置・撤去	一般車或いは工事車両との接触	2	2	4	保安員合図でテーパー下流へ進入、必要標識の設置を行う (適宜標識車にて明示) 作業員は、進入車両に轢かれないよう正対する	全員	1	2	2			
	3	規制帯(ラバコン)、工事案内看板設置・撤去	一般車と接触、ラバコン・看板が供用車線へ逸脱	2	2	4	現場状況より台車or規制車にて延伸、滑り止め手袋を使用 後方・周囲確認。適宜、ウェイト増・ロープ固縛	全員	1	2	2			
	4	通行止(閉鎖)箇所への規制設置・撤去	閉鎖箇所へ一般車進入及び苦情(トラブル)	2	1	2	監視員による車両間合いを確認の上、設置撤去 事前広報及び迂回路看板、迂回路案内、適宜標識車にて明示	全員	1	2	2			
片付け		現場離脱												
	1	交通ルールを守り運転する	人身、物損事故	3	3	9	周囲確認をして運転する	運転手・助手	1	2	2			

- 【セーフティーバイブル】**
- ・全体編【WH-19】消火器
 - ・規制編【RE-01】協議書
 - ・規制編【RE-02】進入車両強制停止装置 とまるぞーⅡ
 - ・規制編【RE-04】からまんてーW、レッドホーンW
 - ・規制編【RE-05】しらすんだー
 - ・規制編【RE-24】矢印板用ウェイト
 - ・規制編【RE-26】セーフティーバー
 - ・規制編【RE-27】監視の位置